多良小学校　学校だより　Ｎｏ．９　　令和８年10月16日



ほんなこてゆたたり



文責　校長　熊本　万里子

【令和８年度学校教育目標】
大人も子どもも、目指すは“とことん学び続け、とことん学び合う人”
～本気・根気・勇気で骨太の土台作り～

みんなでとことん力を合わせて楽しい運動会にするために精一杯練習しました！！



今年も運動会実行委員会が中心となって、全体の練習をすすめました。最初の練習で、スローガンが発表されました。

多良小運動会スローガン
“みんなでとことん力を合わせて　楽しい運動会にするぞ！！”

運動会を成功させるためには、「先生の指示に頼らず、自分たちでとことん取り組むことが大切。赤白各団の団結を深めよう。」と実行委員からの言葉がありました。この言葉のもと、子どもたちは日々自分たちの力で何とかしようと、互いに声を掛け合い練習に取り組みました。

特に中高学年は、様々なリーダーの活躍がありました。困ったときは、先生に相談することもありましたが、できる限り自分たちで考えて指示を出し行動できていたように思います。その時も**めあて→活動→振り返り**をしっかり取り入れて、反省を次に活かしていました。

今年の多良小運動会も、熱い戦いが繰り広げられること間違いなしです。プログラム１番は応援合戦。気持ちを一つにして、運動会をスタートします。当日はどうぞ多良小グランドでの応援をよろしくお願いします。



運動会実行委員長からのメッセージ

たらっ子のみんなが得意分野を堂々と披露でき、団結して、けががなく、だれもが楽しめる運動会にしたいです。応援よろしくお願いします。（YM）



赤組団長からのメッセージ

楽しくて盛り上がる運動会にしたいと思います。そして、目指すはＷ（ダブル）優勝。赤組は燃えています。応援をよろしくお願いします。（ST）



白組団長からのメッセージ

みんなが笑顔で協力し、楽しく、思い出の残るいい運動会にしたいです。当然Ｗ優勝をとります。白組は気合が入っています。応援をお願いします。（NI）

多良小代表で台湾研修に行ってきました。報告会！

昨年度から台湾の小中学校と太良の小中学校との交流が始まりました。オンラインでの交流が主ですが、今年度は、多良小、大浦小、多良中、大浦中から、各校２名の児童生徒が学校代表として実際に台湾に行き、現地の人々と交流をしながら台湾について学びました。

多良小の代表として参加した５年生２人が台湾研修の報告をしました。当然、司会進行も５年生でした。発表はそれぞれがプレゼンテーションを作り、台湾のおいしい食べ物や台湾の太良（たりょう）駅などについて紹介と説明をしてくれました。聞いている人が分かりやすいようにランキングにして紹介したり折れ線グラフにして説明したりしていました。聞いている側も自分で想像しながらワクワク感をもって発表を聞いているようでした。大きな声で堂々と自分が学んだこと、考えや感じたことを聞く相手を意識しながら発表できたことは他のお手本となりました。２学期にがんばってほしいことの１つをやってくれました。司会進行もばっちりでした。

（司会者 IS）



（発表者 NU）



（発表者 HR）





熊本地震災害募金、社会福祉協議会に託しました☆



ボランティアに委員会が中心となり、熊本地震災害もあわれた方々のために何かできないかと考え、募金活動に取り組みました。たくさんのたらっ子が募金に協力してくれました。有難いです。ボラティア委員会そろって、たらっ子の優しさが詰まった募金を社会福祉協議会の方に手渡しました。そして、*「困っている方々のために使ってください。大変だろうが頑張ってください。」*と思いを伝えました。

【最近の様子】ここ最近の子どもたちの学校での活動の様子を見ていると、様々場面で、子どもが主体となって活動する姿が増えてきました。とても嬉しいことです。多くの子どもが、“自分でしたい。やってみたい。”と思っていることを感じます。勇気をもってチャレンジして行動化できることが自分の力になるようです。やっぱり、たらっ子いいなあと思っています。とことん自分の持っているエネルギーをいい形で、外に出してくれたらと思っています。

学校は子どもが活躍できる場面をたくさん設定することが役目と感じています。そこに、勇気を出して一歩を踏み入れてくれる子どもをまだまだ待っています。

保護者様からの“チャレンジしたね。”“頑張ってるね。”“できるね。”“すごいぞ。”などの一声がエネルギーとなり、子どもたちの自信とやる気を掻き立てますのでよろしくお願いします。